

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情深めるか
 4. みんなのためになるか どうか

2013-2014年度 RI会長
ロン D. バートン

次回例会予定 9月 4日
9月11日

VOL. 51 No. 8(通算No. 2370)

2013年8月28日(水) 例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
S A A 報告
諸 報 告
幹 事 報 告
会 長 挨 拶
オーストラリア交換学生帰国報告



写真提供:石塚克己会員

2013-2014年度 会長 熊谷 昇 幹事 染谷 秀雄

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



8月は会員増強および拡大月間です

例会報告 VOL. 51 No. 7 (No. 2369) 8月21日 (水) 晴れ (司会 鈴木勝久委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区研究会報告

ビジター

米山奨学生 徐 佳鋭さん

表彰 ロータリー財団

ポールハリスフェロー表彰



古矢 満会員



鈴木勝久会員

マルチプルポールハリスフェロー表彰



染谷正昭会員



白井 豊会員



松村仁寿会員

諸 報 告

社会奉仕委員会 山牟田 博委員長

常総地区グランドゴルフ大会

9月20日 (金) にきぬふれあい公園

8:30集合

ご出席頂けます方は宜しくお願い致します。

青少年奉仕委員会 二本松恭行委員長

ライラセミナー開催のお知らせ

10月19日～20日 古河市ネーブルパーク平成館

申し込み期限 8月31日まで となっております。宜しくご協力の程お願い致します。

8月は会員増強および拡大月間です

親睦活動委員会 荒井孝典副委員長

8月24日の納涼会 出発時間 16:30 白井石油さん前より 尚、現地集合の方は19:00くらいまでをお願いします。

SAA委員会 倉持功典委員長

月間予定板を常陽銀行さんの御協力により、後ろの壁に掛けました。ご活用下さい。

50周年記念誌委員会 北村陽太郎副委員長

会員紹介は50字くらいの原稿提出、宜しくお願い致します。

幹事報告 染谷秀雄幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

理事・役員会報告

1. 新会員推薦について
青木英男様 推薦者 北村 仁会員、武藤康之会員
2. 常総地区グランドゴルフ大会協賛について
例年通り 5万円

……承認されました……

会長挨拶 熊谷 昇会長



ご挨拶申し上げます

米山奨学生のカエイさん ようこそいらっしゃいました。お元気なお顔を拝見しうれしく思います

さて今日は会員の皆様に大変悲しい連絡をお伝えしなければなりません。

すでに皆様もご存じのとおり、つくば市のご自宅で療養中であつた鈴木豊会員が8月19日午後にお亡くなりになりました。

詳しい経過については承知していませんが、昨日、瀬戸会員が幸子夫人とお会いになった際に、夫人よりお聞きしたお話を皆様にお伝えすることといたします。8月17日に体調がすぐれないとのことで筑波メディカルセンターに入院し、様

子を見ていたとのことです。19日の午前中も特に大きな痛みや苦しみがあつたわけではなかつたようですが、午後になって容態が悪化しそのまま急逝したとのことです。

鈴木豊会員については、わたくしがお話するまでもなく、会員の皆様がよく承知しているかと思いますが、あらためてご紹介をさせていただきたいと思つています。

鈴木豊会員は昭和22年4月6日(1947)のお生まれで満66歳でした。

水海道ロータリークラブへの入会は、昭和63年の4月6日(1988)でご自分のお誕生日となっております。

1994～95年度第32代青木全弘会長のもとでクラブ幹事をされ、2001～2002年度には、第2820地区役員として北村ガバナー・松阪地区幹事とともに会計長としてその一翼を担い立派にその重責を果たしました。

2004～2005年度には、水海道ロータリークラブ第42代会長に就任され周年事業とは別に 2000 回記念例会の開催を行うなど大きな足跡を残されました。

また、皆さんの記憶にあたらしいかとおもいますが、当クラブ創立50周年記念式典実行委員会委員長として全力を尽くしていただき地区内からも高い評価をいただいたところです。壇上でのスピーチも病魔と闘いながら、厳しい状況下でご自身の思いが詰まつたお話をされ、感動を誘つた内容でした。頭の下がる思いがいたしました。

お通夜・告別式の日程はご案内のとおりでございます。謹んで故人のご冥福をお祈りしたいと思います。

8月は会員増強および拡大月間です

なお、クラブには幸子夫人より弔辞のお願いがございました。

ご遺族のご意向としては同じ町内で育った幼な馴染みで同級生でもあり、50周年記念式典をともに祝った青木正弘前会長にお願いできればとのことでしたので、そのようにさせていただくことにいたしました。

ご報告をいたします

8月第一週のあいさつでも触れましたが、今月は会員増強および拡大月間です。

8月10日に開催されたクラブ奉仕研究会で会員増強についてお話しされたことには、後程、鈴木邦彦会員増強委員長より報告があると思いますが、以前より会員増強についてお話しをすすめていただいております。北村仁会員・武藤康之会員よりご推薦がございましたのでその会員候補者のお知らせをいたします。

8月4日の理事会にて承認いただきました。おなまえは青木英男さん、元会員でした青木全弘会員の息子さんで榊青木の代表取締役でございます。

会員選考委員会には理事会承認後に選考についてお願いし特に問題なしのお返事をいただいております。職業分類委員会には本日確認をお願いをしたところです。

規定に従い進めてまいりたいと思います。意義のある方は書面にて7日以内に幹事にご提出をお願いいたします。今後確定次第委員会所属を決定し会員の皆さんにお知らせいたします。

次に今年度ツンバ交換学生さんが無事に帰国されました。滞在中の思い出のご報告は8月28日にお願いしておりますので、国際奉仕委員会の皆さんには準備も含めてよろしく願いいたします

今週の土曜日はクラブの納涼会でございます。大変暑い日が続いていますが、横浜港よりのナイトクルーズをお楽しみいただきたいと思います。

親睦委員会の皆さんにはご苦勞をおかけいたしますが、よろしく願いいたします

研究会報告

会員組織委員会 武藤康之委員長



2013年8月10日(土) 於 水戸三の丸ホテル

クラブ奉仕はロータリー五大奉仕(クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕)の中で最も基礎的な奉仕活動であります。ロータリーの発展史が示すように、はじめに親睦があり、そこから職業奉仕が生まれ、社会奉仕に発展し、そこから国際奉仕や青少年奉仕が育ったというように、親睦活動が出発点となっております。

当委員会はロータリー活動の頭脳であり、「ロータリーとは何か」という理論と哲学を学んで新しい会員に伝える義務と責任があります。

今後50年、100年と存続し発展するために何を学び、何を実行すべきか会員各位が真剣に考える必要があります。

各クラブのレベルアップに寄与すると同時に会員増強のノウハウを提供する役割をも背負っていると言えます。

会員増強委員会 鈴木邦彦委員長



クラブ奉仕についての松宮剛氏(RI理事)の講話。RIの方向が例会出席から奉仕活動参加重視へと向かう中、ロータリーにおけるクラブ奉仕の重要性を述べる。クラブ奉仕の価値をRIに見直すようにしたい。活力あるクラブは、革新性と柔軟性を育てるような環境を備えている。長期目標を立て、それに沿った単年度目標をつくる。従って、年度から年度への継続性が必要。5大奉仕がひとつのプロジェクトに係わりあうようにする。クラブ奉仕とは、会員が他の会員の役に立つようにする。例会ではお互い話し合い、他人の利益になるように考える。会員相互が切磋琢磨し、ロータリーの歯車を廻すのは貴方。歯車が廻れば人生が変わる。クラブのプロジェクト

8月は会員増強および拡大月間です

や運営に総ての会員が積極的に参加するようにする。それにはクラブ協議会で全会員に情報を伝え、討論し、クラブへの参加を実感して貰う。会員同士が交流を深めるための親睦の機会を作る。

会員増強委員会の分科会

クラブ会員の退会者が、このまま進むとこの地区の会員数は14年後の2027年には、1300名以下となる。地区と認められるのは会員数1800～1300名であるゆえ、認められない恐れが生じる。高齢化社会にあつて、クラブ会員の高齢化の進むことのないよう、若い会員の増強も重要である。会員が奉仕をした後の満足感を持つことが増強につながる。ロータリアンの奉仕の喜びを社会に伝える事が大切である。ロータリークラブ活動の広報の出番であり、ITを利用するのの一方法である。との石井委員長の話あり。「ロータリーの綱領」を改正した「ロータリーの目的」を全員で唱和する。また、会員組織委員長の作詞した「奉仕活動で輪を広げよう」の歌が披露される。

最後に、指名により数クラブの奉仕事業の発表あり。

広報・雑誌委員会 鈴木勝久プログラム委員長

今回行われました地区クラブ奉仕研究会の広報・雑誌委員会分科会の報告をさせていただきます。

広報・雑誌委員会の分科会では、当日「ロータリーの友について」という題で、全体の講話をしていただいた、土浦南RCの片岡信彦 ロータリーの友委員長を迎え行われました。

まず最初に議題に上がったのは「2820地区全体の会員数の減少」でした。

本年7月現在会員数は1967名で、クラブ平均会員数は34名となっていて、20年前は平均50名だったので、かなりの会員減となっているとのことでした。

ロータリーの友の発行部数は会員数と連動しているの、今後はいかに公共への広報活動を行い、会員増強に努めていくかが課題であるとのことでした。

ここ最近各クラブの社会奉仕活動を、ホームページなどを通じて、公共にアピールしているクラブが増えてきました。

ロータリーの五大奉仕を優先順位をつけると

1番目:クラブ奉仕

2番目:職業奉仕

3番目:社会奉仕

4番目:国際奉仕

5番目:新世代奉仕

となっていて、「社会奉仕」はそれほど優先順位は高くありませんでした。

以前のロータリーは、クラブの社会奉仕活動を一般公共に広報するということはあまり見られなかったのですが、近年会員増強を目的として公共イメージ向上のための広報活動を行い、ブランド化していく必要があり、それが雑誌の発行部数の増加につながるとらえているクラブが多いようです。

例として、先日世界遺産に登録された富士山頂に登り「ポリオの撲滅」をアピールしたり、また名古屋城で「ポリオ撲滅」の横断幕を掲げコンサートを開くなど積極的に広報活動を行っているクラブもあるようです。

現在は地区それぞれで活動しているというのが現状のようで、ただその活動をさらに活発にさせるためにはロータリーの友の内容の充実化を図っていくことが必要だ、とのことでした。

今後の計画としては、現在のデジタル環境への対応として、2014年1月からロータリーの友の電子版を発行することが決まっています。

また、2020年には日本ロータリー100年史の発行も予定されています。

それから地区の活動として、2005～06の萩原年度から行われている茨城新聞のロータリー情報館のさらなる充実や、インターネット・フェイスブックなどのソーシャルネットワークや地域情報誌、フリーペーパーなどを通じての広範囲な広報活動を行っていく予定です。

最後の質問時間では、本年度2820地区のテーマの一つである「公共イメージと認知度の向上」について具

8月は会員増強および拡大月間です

体的な数値目標は無いのかとの質問が上がりましたが、現在のところ具体的な数値目標は無く、各クラブそれぞれで活動を進めてほしいとの回答でした。

国際奉仕委員会 石塚利明委員長



ツウンバRCへ留学してました2名の女の子が18日無事帰国しました。

8月4日、ホテルマロウド筑波にて、国際奉仕研究会が午後1時より開催され参加して参りました。

長谷川ガバナーの点鐘のもと、研究会が始まりました。第1部は、2012-2013年度のこの指とまれ国際奉仕の報告がございました。休憩のあと、瀬戸委員長のもと2013-2014年度のこの指とまれ国際奉仕プレゼンテーションが行われました。事業内容は下記の通りです。

1. 大子RC、タイ・ラムタコン周辺の小学校への「浄水器」支援事業
2. 水戸南RC、タイ国への中古消防自動車贈呈プロジェクト
3. 友部RC、タイ国・マングローブ植林プロジェクト
4. 下館RC、ネパール・小学校・盲学校への学用品の支援、水稻配布の継続事業
5. 藤代RC、3810地区での歯科医療奉仕プロジェクト
6. 鹿島中央RC、タイ国カレン族の子供への支援プロジェクト

水海道RCは、今後国際奉仕委員会、理事・役員会で協議のうえ参加していきたいと思っております。

出席報告 高須 薫副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	賜 暇	メーク	出席率
53名	44名	14名	0名	3名	88.68%

ニコニコボックス 倉持功典委員長 入金計 ¥32,000 累計 ¥434,000

本当に残念であります。鈴木 豊会員のご冥福を謹んでお祈りいたします。 熊谷会員

交換学生が無事に帰国しました。 染谷(秀)会員

男じゃないか胸を張れ、万策ここに尽きるとも、天あり地あり未来あり、君盃を挙げたまえ、いざわが伴よ、まず一献。「にこにこ」ではなく、涙のボックスです。 青木(正)会員

記念誌間に合いませんでした。残念でなりません。 五木田(利)会員

ポールハリスフェロー表彰 松村・白井・染谷(昭)・古矢・鈴木(勝) 各会員

目と目があったので 長塚会員

鈴木 豊さんお疲れ様でした。心よりご冥福をお祈り致します。 島田会員

鈴木 豊さんのご冥福をお祈り致します。 青木(清)・石塚(克) 各会員

鈴木先輩のご冥福をお祈り致します。 山野井会員

鈴木 豊会員ご冥福をお祈り申し上げます。 石塚(利)会員

鈴木 豊会員ご冥福をお祈りします。 古矢会員

鈴木 豊会員ご冥福をお祈り致します。 木幡会員

鈴木 豊さん、親子共々大変お世話になりました。ご冥福をお祈りします。 五木田(益)会員

鈴木 豊会員、短い間でしたがありがとうございました。ゆっくりお休みください。 石井会員

鈴木 豊さん、お世話になりました。ありがとうございました。ご冥福お祈り致します。 倉持会員

会報委員会 五木田利明委員長 青木清人副委員長

8月は会員増強および拡大月間です

鈴木 豊会員を偲ぶ

2001-2002 年度、大阪国際大会参加から会長年度、第7分区ガバナー補佐までの写真です。





ロータリーの新しいウェブサイト



親愛なるロータリアンの皆さん、ポール・ハリスの有名な言葉に「世界は絶えず変化しています。そして私たちは世界とともに変化する心構えがなければなりません。ロータリー物語は何度も書き替えられなければならないでしょう」というものがあります。ロータリアンであったポールがインターネットの時代をどのように考えるか、私たちには知る由もありませんが、ロータリーのウェブサイトの概念について彼が言うであろうことを、私ははっきりとわかっていると思います。ウェブサイトを持つべきだというだけでなく、サイトは技術の進歩に合わせ、常にロータリアンの要望に応えることのできる、可能な限り良いものであるべきだ、と。

自分に合わせて使う

新しい国際ロータリーのウェブサイト、Rotary.org がロータリアンやインターネットを使う人ならどこにいても閲覧できるようになることを発表できて光栄に思います。着想から完成まで 2 年かかりました。このサイトには、皆さんが求めている特徴がたくさんありますが、最も特筆すべき改善点は、検索とナビゲーション機能です。世界中のロータリアンの仲間とつながる新しい手段であり、皆さんが興味を引かれる情報を見つけることができるよう、個人個人に合わせたものとなるでしょう。

仲間とつながる

ロータリーの新しいウェブサイトは、大きく 2 つに分けられます。一つはロータリー家族用、もう一つはロータリーのことを知りたいと興味を持ってくださった方々に向けたものです。会員としてアカウントを作成しログオンすれば、たくさんの新しいロータリーのツールにアクセスすることができます。全てのロータリアンの皆さんにぜひ使っていただきたいのは、各クラブが目標を設定したり、進捗状況を記録したり、ある運営方法から次の運営方法に移行する時の持続性を維持するために効率的で効果的な方法として役立つ「ロータリークラブ・セントラル」です。また、共通の関心を持っているロータリアンを見つけたり、話をしたりすることのできる双方向のディスカッションフォーラムを開いたり、ロータリーグループを結成したり参加したりすることができる場もあります。経験やアイデアを交換し、世界中の仲間の経験から恩恵を得ることが、昼夜を問わずいつでもできるのです。自分たちが計画しているプロジェクトと同じようなプロジェクトをすでに実施してきた人たちから直接学ぶことで、私たちの奉仕をより良くするための素晴らしい可能性を秘めたツールです。

外部の人々にロータリーを知らせる

ロータリアンではない人にとって、この新しいサイトは、ロータリーの独自性とロータリーがいかに関心を持って自分たちの地域社会を磐石なものにしているかを強調することによって、ロータリーとは何か、そして私たちが行っていることを紹介します。このサイトを訪れた人は、ロータリーのさまざまな分野における奉仕プロジェクトの写真を見てロータリーの活動をよりよく知り、ロータリーと関わっていく方法を探し出すことでしょう。

ロータリーの世界を知る新しい窓に、私はわくわくしています。皆さんにもサイトを訪れ、検索し、学んでください。ロータリー物語を共に何度も書き替えるために――。

RON D. BURTON

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL